

おおさきで広がる環境の輪

豊かな水資源が潤すおおさき地域の田畑は『大崎耕土』と言われ、奥羽山脈の森林を背に食糧生産地帯を形成しています。自ら行動し、地域の環境を保全することを目的に地元の皆さんで実行委員を組織し、5月31日（土）に第1回 MELON 環境市民講座『洞爺湖サミットに届け！おおさきサミット』を開催しました。

洞爺湖サミットに先駆けて、地球温暖化を考えようと地域で取り組んでいる温暖化防止活動をそれぞれ農業、消費者、行政の視点からご紹介しました。



持続可能な自然と共生するまちとは？

＊基調講演＊

長谷川公一氏（東北大学大学院教授）

＊事例紹介＊

佐々木陽悦氏（みちのくたんぼの学校）

矢瀧幹子氏（宮城県地球温暖化防止活動推進員）

岡田信一氏（大崎市産業経済部農林振興課）

基調講演では、温暖化対策が進みにくい問題を提起し、自身の足元から取り組む意義をお話いただきました。「温暖化問題は、フリーライダー（非協力者）が見えにくく、環境にどれだけ負荷を与えているのかを自覚する機会が少ない上、有効性も実感しにくい。しかし、地域レベルで実践し、活動を他地域にアピールすることによって新しいエネルギーが生まれてくる」という塩釜市の事例を取り入れた長谷川氏の講演に参加者は深く共感していました。

環境に配慮した農業や地産地消、暮らしを見つめ直すことで少しずつ温暖化にストップをかけていくことができます。猛暑が予想される今年の夏、地球を冷やすための小さな取り組みの輪を広げていきませんか？

ストップ温暖化センターみやぎ『通信』Vol.38

ストップ温暖化センターみやぎが毎週ラジオに登場

ストップ温暖化センターみやぎでは6月6日（金）より毎週金曜日の9時25分頃、Date fm の「PUMP UP FRIDAY」に出演しています。

Date fm とストップ温暖化センターみやぎによるコラボレート企画で、MELON やストップ温暖化センターみやぎの活動紹介をはじめ、環境イベント紹介など、環境の話題を発信しています。

パーソナリティーの片岡さんは大変気さくな方で、緊張を感じさせない不思議な力を持った方です。事務局員と片岡さんのやり取りも注目です。



©MIC

5分程度という短い時間ですが、環境に関する情報を毎週発信していきますので、ぜひ聞いてみてください。



毎週スタジオで生出演！